

VI 各講座説明(学年・選択群順)

No.1

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学 習 内 容
国語	現代の国語	1		2	《必修修》	現代の実用的な文章について、知識や技能を身に付け、的確に読み解き、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばします。言語活動を通して自分の思いや考えを広げたり深めたりすることを目指します。
国語	言語文化	1		2	《必修修》	文学的な文章について、我が国の言語文化に触れながら読み解き、古文や漢文についての文法的知識や語彙力を高めます。言語文化を生み出してきた人々のものの見方、感じ方、考え方に触れて理解を深めることを目指します。
地歴・公民	歴史総合	1		2	《必修修》	歴史的な見方・考え方を働かせながら、現代の諸問題につながる歴史の変化を理解し、日本の歴史と世界の歴史の相互関係を学びます。また、歴史に関わる課題を考え、まとめ、説明することで、社会に生きる人間としての力を身に付けることを目標とします。
数学	数学 I	1		3	《必修修》	数と式、二次関数、図形と計量、データの分析について理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
理科	化学基礎	1		2	《選択必修修》	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、化学的に探究する能力を身につけ、化学の基本的な概念・原理・法則を学びます。
保健体育	体育	1		3	《必修修》	体づくり運動・水泳・体育理論・球技(選択)の内容を学び、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を身につけることを目指します。
保健体育	保健	1		1	《必修修》	「現代社会と健康」の内容を通して、我が国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が適切な生活行動を選択し実践すること及び環境を改善していく努力が重要であることを学習します。
英語	英語コミュニケーション I	1		3	《必修修》	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を養います。
英語	論理表現 I	1		2	《必修修》	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養います。
情報	情報 I	1		2	《必修修》	コンピュータを利用したデータの活用、プログラミング、情報デザイン、情報通信ネットワークについて学習します。情報社会に主体的に参画する態度を身につけ、情報モラルやコンピュータリテラシーを習得します。
産業社会	産業社会と人間	1		2	《総合学科必修修》	自分自身の進路や将来について探求するという観点から、社会人講師による講演や企業見学などを行い、将来の職業選択に必要な能力・態度を育成します。また、さまざまな実践活動を通して、プレゼンテーションやコミュニケーション能力も養います。さらに、2年次・3年次の科目選択も行います。
芸術	音楽 I	1		2	《選択必修修》	中学校音楽の上に、歌唱、器楽、創作の表現活動と鑑賞活動について幅広い学習を展開して、表現と鑑賞の能力を伸ばし、高めます。
芸術	美術 I	1		2	《選択必修修》	中学校美術の上に、絵画、デザイン、立体作品を制作し、基礎的な学習と表現能力を養います。
芸術	書道 I	1		2	《選択必修修》	小・中学校における書写の学習の基礎の上に、書道の幅広い諸活動を展開して、表現と鑑賞の基礎的な能力と態度を育てます。
数学	数学A	1	選	2	《選択》 「物理基礎」と併修 進学希望者	図形の性質、場合の数と確率、数学と人間の活動について理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
理科	物理基礎	1	選	2	《選択》 「数学A」と併修 進学希望者	物体の運動や熱、波動や電気について基本的な概念や原理・法則など、比較的平易な事項を取り上げて学習します。また、大学受験に対応します。
美術	基礎造形	1	選	4	《選択》	アート・デザインの基礎を固める第一歩になる科目です。画材の使い方や授業の取り組み方から表現方法、鑑賞まで、美術の基本を学習します。また、デッサンでは物の見方、捉え方、方法を経験し、実感のある表現を実現させます。2、3年生の「アート演習A・B」「素描」の土台となる授業です。美術館鑑賞学習も行います。
工業	デザイン製図	1	選	4	《選択》	物作りを学びたい人に向けて、デザインと製図の基礎を学びます。前半は「基礎製図検定」の受験に向けた作図能力を育成します。後半は立体・平面のデザインの実習をします。2・3年の選択科目「デザイン実践」「陶造形」「クラフトデザイン」「家具デザイン」「コンピュータドラフティング」の、初めの一歩になる科目です。
商業	ビジネス基礎	1	選	4	《選択》	経済生活とビジネスに関する基礎的な知識を幅広く身につけます。具体的には、売買取引、経済活動と流通、企業の形態と経営組織、コミュニケーションの基礎等について学習します。 【取得可能な検定】全商ビジネス計算検定2級
商業	簿記	1	選	4	《選択》	経営活動に伴う取引を正確に帳簿に記入する技術を習得し、経営成績や財政状態を表すための財務諸表を作成する能力を身につけます。2年次「原価計算」「財務会計 I」「総合実践(会計系)」、3年次「財務会計 II」「財務会計 II 応用」「管理会計」へ積み上げて履修することを強く勧めます。 【取得可能な検定】日商簿記検定3級、全商簿記実務検定2級

VI 各講座説明(学年・選択群順)

No.2

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
商業	プログラミング	1	選	4	〈選択〉	プログラミング言語の学習を中心として、コンピュータの基礎的な知識と技術を学習します。 2年次「情報知識A」「情報知識B」「総合実践(情報系)」、3年次「ネットワーク管理」「システム管理と開発」へ積み上げて履修することを強く勧めます。 【使用言語】VBA 【使用ソフトウェア】エクセル 【取得可能な検定】全商情報処理検定、プログラミング部門1級、2級
総合	日本語 I	1	選	4	〈選択〉	日本語を母語としない人のための科目です。学習に使える日本語の能力を高めます。 【取得可能な検定】日本語能力検定(JLPT)のN5、N4レベル
国語	文学国語	2		2	〈全員履修〉	「現代の国語」の学習を受けて、近代以降の小説、詩歌、戯曲、文芸評論などの文学に関連する文章を読む能力を高めます。文章の構造や内容を把握したり、登場人物の言動や心情について深く考察したりしながら読み解きます。
地歴・公民	公共	2		2	《必修》	現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力をを養うことを目的として学習を行います。
理科	生物基礎	2		2	《「科学と人間生活」との選択必修》	日常生活や社会との関連を図りながら生物への関心を高め、生物学の基本的な概念や原理・法則を学びます。
理科	科学と人間生活	2		2	《「生物基礎」との選択必修》	自然および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な現象における観察・実験などを通して学びます。
保健体育	体育	2		2	《必修》	体づくり運動・水泳・体育理論・球技(選択)の内容を学び、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を身につけることを目指します。
保健体育	保健	2		1	《必修》	「生涯を通じる健康」の内容を通して、生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及び我が国の保健・医療制度や機関を適切に活用することの重要性を学習します。「社会生活と健康」の内容を通して、社会生活における健康の保持増進には、環境などが深くかかわっていることと、健康の実現のための環境づくりを推進していくことの必要性を学習します。
英語	英語コミュニケーションⅡ	2		3	〈全員履修〉	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を伸ばします。
家庭	家庭基礎	2		2	《必修》	衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を学び、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てます。
総合	総合的な探究の時間Ⅰ	2		1	《必修》	1年次の「産業社会と人間」の学習内容を受け、3年次の「総合的な探究の時間Ⅱ」につなげていく、いわば「橋わたし」的な活動を行います。探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通じて、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を身につけます。
地歴・公民	日本史探究	2	A	4	〈選択〉 3年次に「日本史探究／近代史探究(日本史)」を続けて履修する予定の者	日本社会の形成・発展の過程を古代・中世を中心に、政治・経済・文化との関連において学びます。また文系大学等への進学にも対応した授業を行います。 歴史的な事実を関連付けて、根拠(理由)を明確にして表現できることを目指します。 古代(律令国家の形成など)、中世(鎌倉時代・室町時代・戦国時代)
地歴・公民	世界史探究	2	A	4	〈選択〉 3年次に「世界史探究／近代史探究(世界史)」を続けて履修する予定の者	人類誕生から中世にかけての世界の歴史を学び、社会の発展とその課題について学びます。また文系大学等への進学にも対応した授業を行います。 先史時代・古代文明・イスラム、ヨーロッパ世界・東西交流・中国世界・インド世界
数学	数学Ⅱ	2	A	4	〈選択〉 「数学A」を履修していることが望ましい 理系進学希望者	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数、微分・積分の考えについて理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
美術	アート演習A	2	A	4	〈選択〉 「基礎造形」または「デザイン製図」を履修していることが望ましい	美術の基礎的な表現方法、制作過程、発想について学習を深め、密度の高い制作を目指します。また、鑑賞学習を通して美術の視野を広めます。 内容:色彩表現、イラスト表現、素材研究、アイデアスケッチ、イメージと表現方法、立体表現、美術館鑑賞
商業	グローバル経済	2	A	4	〈選択〉	ビジネスに必要な経済に関する基礎的な知識を習得します。経済社会の動向に着目し、価格決定の仕組みや経済政策について考えていきます。
商業	情報知識A	2	A	4	〈選択〉 1年次「プログラミング」を履修した者 ※「情報知識B」・「総合実践(情報系)」同時履修	アルゴリズムを基礎から幅広く学習します。 【取得可能な検定】経済産業省 基本情報技術者(科目A)
商業	財務会計Ⅰ	2	A	4	〈選択〉 1年次「簿記」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める ※「原価計算」「総合実践(会計系)」同時履修	企業会計に関する法規・制度や財務諸表の作成に関する知識と技術を習得し、合理的な会計処理を行うとともに、財務諸表を理解する能力を学んでいきます。 【取得可能な検定】全商簿記検定1級(会計)、全商財務諸表分析検定

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
商業	ビジネス基礎	2	A	4	<選択>	経済生活とビジネスに関する基礎的な知識を幅広く身につけます。具体的には、売買取引、経済活動と流通、企業の形態と経営組織、コミュニケーションの基礎等について学習します。 【取得可能な検定】全商ビジネス計算検定2級
商業	簿記	2	A	4	<選択> ※「原価計算」「財務会計Ⅰ」「総合実践(会計系)」同時履修不可	経営活動に伴う取引を正確に帳簿に記入する技術を習得し、経営成績や財政状態を表すための財務諸表を作成する能力を身につけます。3年次「原価計算」「財務会計Ⅰ」「総合実践(会計系)」へ積み上げて履修することを強く勧めます。 【取得可能な検定】日商簿記検定3級 全商簿記検定2級
商業	プログラミング	2	A	4	<選択>	プログラミング言語の学習を中心として、コンピュータの基礎的な知識と技術を学習します。3年次「総合実践(情報系)」へ積み上げて履修することを勧めます。 【使用言語】VBA 【使用ソフトウェア】エクセル 【取得可能な検定】全商情報処理検定 プログラミング部門1級、2級
国語	古典探究	2	B	4	<選択>	古文・漢文を読み味わう能力を養います。また、そのために必要な古典文法や古文単語も学習します。私立文系の進学希望者を対象として、受験に求められる学力の育成を目指します。
国語	古典探究	2	B	2	<選択> ・「数学B」と併修 ・国公立文系・国公立理系進学希望者	古文・漢文を読み味わう能力を養います。また、そのために必要な古典文法や古文単語も学習します。国公立の進学希望者を対象として、大学入学共通テストなどの受験に求められる学力の育成を目指します。
数学	数学B	2	B	2	<選択> ・「数学A」または「応用数学Ⅰc」を履修していること ・「古典探究」または「応用数学Ⅰc」と併修 ・文系・理系進学希望者	数列、統計的な推測、数学と社会生活について理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
数学	応用数学Ⅰc	2	B	2	<選択> ・「数学B」または「地学基礎」と併修 ・私立理系・看護医療系進学希望者	数学Ⅰ・A中心の演習を行います。
理科	地学基礎	2	B	2	<選択> 「応用数学Ⅰc」と併修	地球の変遷、地球の構成と運動、大気と海洋、太陽系と宇宙、地球の環境について学びます。
芸術	素描	2	B	4	選択 「基礎造形」または「デザイン製図」を履修していることが望ましい	美術のどのような分野であれ、基本となるのはデッサンです。目で見えた光と影、形態、立体感、質感等を理解しながら、描写していくのが基本をしっかりと身につけるのがこの授業の目的です。 内容：主に鉛筆を用い、様々なモチーフを組み合わせデッサンを行います。
外国語	中国語入門	2	B	4	<選択> 3年次に「中国語」を続けて履修する予定の者	話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどを中国語で表現する基礎的な能力を身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
外国語	ハングル入門	2	B	4	<選択> 3年次に「ハングル」を続けて履修する予定の者	話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどをハングルで表現する基礎的な能力を身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
家庭	フードデザイン	2	B	4	<選択> 3年次「フードデザイン」を履修する予定の者	「食」に関する基本的な知識や技術を習得し、社会における食の問題点について自ら考えようとする力を身につけます。また、学んだ知識や技術をさまざまな場面において活かすことのできる実践力も身につけます。 【取得可能な検定】全国高等学校家庭科食物調理検定3級・2級
商業	ビジネス法規	2	B	4	<選択>	権利・義務と財産権、取引に関する法、会社に関する法、企業の責任と法の基礎的な知識を習得し、意義や役割について理解します。経済に関する事柄を法律的に考え、判例を活用して学習します。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(ビジネス法規)
商業	情報知識B	2	B	4	<選択> 1年次「プログラミング」を履修した者 ※「情報知識A」・「総合実践(情報系)」と同時履修	情報処理機器の活用に関する知識と技術を学習します。 【取得可能な検定】経済産業省 基本情報技術者(科目A)
商業	原価計算	2	B	4	<選択> 1年次「簿記」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める ※「財務会計Ⅰ」「総合実践(会計系)」同時履修	製造業において、製品の製造にいくら必要であるかを計算する原価計算の方法とその考え方や製造業で用いられる簿記である工業簿記の知識と技術を習得します。 【取得可能な検定】全商簿記実務検定1級(原価計算)
理科	物理	2	C	2	<選択> ・「論理・表現Ⅱ」と併修 ・理系希望者	物理基礎で学習した事項を基礎にして更に高度な内容を学びます。大学受験に対応します。
理科	生物	2	C	2	<選択> ・「論理・表現Ⅱ」と併修 ・「生物基礎」と同時履修 ・理系希望者	生物や生物現象に対する探究心を高め、実験・観察により生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深く学びます。

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
芸術	陶造形A	2	C	4	<選択>	陶表現の最初の土台になる学習をします。ロクロ・絵付け・施釉など基礎技法の習得に加え、立体造形やデザインなどにつながる、手びねり成形や装飾を学び、空間と構造に対する理解力や美意識を身につけます。
英語	論理表現Ⅱ	2	C	4	<選択> ・国公立文系進学希望者 ・私立文系進学希望者	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばします。
英語	論理表現Ⅱ	2	C	2	<選択> ・「物理」又は「生物」と併修 ・国公立理系進学希望者 ・私立理系進学希望者	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばします。
商業	総合実践 (情報系)	2	C	4	<選択> 1年次「プログラミング」を履修した者 ※「情報知識A」「情報知識B」と同時履修	商業科に関する各科目において個別に学習した知識と技術を相互に関連させて総合化を図り、ビジネスの諸活動に活用できる知識を学びます。 【取得可能な検定】経済産業省 ITパスポート、基本情報技術者試験(科目A)
商業	総合実践 (会計系)	2	C	4	<選択> 1年次「簿記」履修した者 または同等の学力があれば履修を認める ※「財務会計Ⅰ」「原価計算」と同時履修	企業会計に関する財務諸表を作成する知識と技術を習得します。問題演習を行い、理解を深めます。 【取得可能な検定】日商簿記検定2級
商業	マーケティング	2	C	4	<選択>	市場調査、消費者の購買行動、商品計画、商品価格の決定等、企業が製品またはサービスを顧客に向けて流通させることに関係した一連の活動について学びます。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(マーケティング)
総合	日本語Ⅱ	2	C	4	<選択>	日本語を母語としない人のための科目です。「日本語Ⅰ」に引き続き、学習に使える日本語の能力を高めます。 【取得可能な検定】日本語能力試験(JLPT)のN3、N2
国語	古典探究	2	D	3	<選択>	古文・漢文を読み味わう能力を養います。また、そのために必要な古典文法や古文単語も学習します。受験に求められる学力の育成を目指します。主に国公立芸術系進学希望者向けです。
数学	数学Ⅱ	2	D	3	<選択> ・「数学A」を履修していることが望ましい ・文系進学希望者	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数、微分・積分の考えについて理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
理科	化学	2	D	3	<選択> 理系希望者	観察・実験などにより、化学的に探究する能力を身につけ、「化学基礎」をもとに化学の原理・法則を学びます。
英語	イングリッシュ カンパセーション	2	D	3	<選択>	これまでに学んだ、また現在学んでいる英語を、様々な言語活動を通してOUTPUTする(実際に使う)ことで、運用能力向上を図ります。
家庭	ファッション 造形基礎	2	D	3	<選択> 3年次「ファッション造形基礎」を履修する予定の者	被服の構成、被服材料の種類と特徴など、被服製作に関する知識と技術を学びます。基礎縫いの練習を行った後、洋服製作では「パジャマ上下」、和服製作では「じんべい」を作り、発展学習として手芸などにも取り組み、実践的な態度を育てます。
工業	デザイン実践	2	D	3	<選択>	物作りをさらに深めたい人に向けて、ビジュアル(視覚)、プロダクト(生産)、スペース(空間・構成)、クラフト(手工芸)の4分野のデザインを総合的に学びます。3年授業の「陶造形」「クラフトデザイン」「家具デザイン」「コンピュータドラフティング」のステップになる科目です。また、色彩学習として知識の習得を図り、カラー系検定受験に対応できるような能力を養います。
商業	ソフトウェア活用	2	D	3	<選択>	ビジネスに関する情報を処理するために必要な情報通信ネットワークの導入及び表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを活用する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】エクセル、アクセス 【取得可能な検定】全商情報処理検定 ビジネス情報部門1級、2級
商業	情報処理	2	D	3	<選択>	コンピュータや情報通信ネットワークを活用してビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、その結果を表やグラフ、画像などを用いて適切に表現する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】ワード、エクセル 【取得可能な検定】全商ビジネス文書実務検定1級、2級 全商情報処理検定ビジネス情報部門3級
商業	デジタル デザイン	2	D	3	<選択>	色彩・形状の基礎を学びながらビジネスの諸活動に必要なデザイン感覚(イラストレーション・レタリング・広告・ロゴマーク・ポスター・パッケージ)を画像処理ソフトのフォトショップ・イラストレータを利用して学びます。 【使用ソフトウェア】イラストレータ、フォトショップ
国語	論理国語	3		2	<全員履修>	1・2年次の国語の学習を受けて、近代以降の実用的な文章を読む能力を高めます。実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、根拠や論拠の吟味を重ねたり、文章全体の明晰さ確かめたりしながら読み解きます。論理的な文章を書いたり、資料との関係を把握して文章を批判的に検証したりする言語活動を行います。
地歴・公民	地理総合	3		2	《必履修》	自然環境について、生活文化や産業などの人間の営みに自然環境が及ぼす影響について、いくつかの地域を取り上げて学習します。また地図や資料等の特徴を読み取って活用する能力も養います。

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
保健体育	体育	3		2	《必修》	体づくり運動・体育理論・スポーツ総合演習(選択)の内容を学び、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を身につけることを目指します。
総合	総合的な探究の時間Ⅱ	3		2	《必修》	生徒個々の将来の進路や興味・関心に関連した「探究の課題(テーマ)」を決め、教員の指導を受けながら、その「探究の課題(テーマ)」にもとづいて生徒自身が主体的な態度で取り組みます。生徒個々で、または少人数のグループに分かれて、研究・調査・実践・作品制作などを行います。
英語	英語コミュニケーションⅢ	3	A	3	〈選択〉 進学希望者	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を更に伸ばし、社会生活において活用できるように、学習します。
英語	総合英語Ⅰ	3	A	3	〈選択〉	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を伸ばし、社会生活において活用できるように、学習します。
商業	総合演習	3	A	3	〈選択〉	これまで学んだ商業の各分野に関する知識と技術を生かし、模擬取引、ビジネスゲーム等の実践的活動を通し、ビジネスマナーと合わせ、就職希望者に向けた学習を深めます。
商業	コンピュータグラフィック	3	A	3	〈選択〉	3Dソフト(Shade)による図形、画像、アニメーション等の処理に関する知識と技術を学び、CG制作の基礎となる造形、知覚などの表現技法や考え方について学びます。 【使用ソフトウェア】3DソフトShade
商業	Webデザイン	3	A	3	〈選択〉	ホームページを制作するためにHTMLとCSSを学習し、その知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】フリーソフト(Visual Studio(code))を予定
数学	数学Ⅲ	3	B	3	〈選択〉 ・2A「数学Ⅱ」2B「数学B」を履修した者 ・理系進学希望者	極限、微分法、積分法について理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
数学	基礎数学	3	B	3	〈選択〉 ・「数学A」または「応用数学Ⅰc」を履修した者 ・看護医療系進学希望者	数学Ⅰ・A中心の演習を行います。
英語	論理・表現α	3	B	3	〈選択〉 ・進学希望者 ・2年次「論理・表現Ⅱ」を履修した者 ※3B「論理・表現β」同時履修不可	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を一層伸ばします。
美術	家具デザイン	3	B	3	〈選択〉	家具の機能美について、デザインと制作を通して探究し、学びます。木材を主な素材として日用品などを作り、加工の技術も習得します。物作りに興味のある人向けの実習科目です。
商業	Webデザイン	3	B	3	〈選択〉	ホームページを制作するためにHTMLとCSSを学習し、その知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】フリーソフト(Visual Studio(code))を予定
商業	ソフトウェア活用	3	B	3	〈選択〉	ビジネスに関する情報を処理するために必要な情報通信ネットワークの導入及び表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを活用する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】エクセル、アクセス 【取得可能な検定】全商情報処理検定 ビジネス情報部門1級、2級
商業	ビジネス・マネジメント	3	B	3	〈選択〉	ビジネスに必要な経済に関する基礎的な知識を習得します。経済社会の動向に着目し、価格決定の仕組みや経済政策について考えていきます。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(ビジネス・マネジメント)
商業	情報処理	3	B	3	〈選択〉	コンピュータや情報通信ネットワークを活用してビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、その結果を表やグラフ、画像などを用いて適切に表現する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】ワード、エクセル 【取得可能な検定】全商ビジネス文書実務検定1級、2級 全商情報処理検定ビジネス情報部門3級
商業	財務会計Ⅱ応用	3	B	3	〈選択〉 ※「財務会計Ⅱ」と同時履修	グローバル社会において、世界規模で戦略的な経営を行うため、企業の財務に関するより高度な知識と技術を発展的に高めます。「財務会計Ⅱ」と同時履修をすることで確実に知識を定着させるとともにより高度な学習をします。 【取得可能な検定】日商簿記検定1級(商業簿記)
国語	現代文講座	3	C	4	〈選択〉	近代以降の文章についてより高度な文章読解力の育成を目指します。私立文系の進学希望者を対象として、受験に求められる学力を身につけます。
国語	古典探究	3	C	4	〈選択〉 ・国公立文系・国公立芸術系進学希望者 ・2年次「古典探究」を履修した者 ※3E「古典講座」同時履修不可	2年「古典探究」の内容を継続発展し、国公立文系・国公立芸術系の進学希望者を対象として古文・漢文の高度な内容の教材を扱います。大学入学共通テストなどに対応した受験に求められる学力を育成します。

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
理科	物理	3	C	4	〈選択〉 2年次「物理」を履修した者	2年「物理」から継続して学び、物理基礎で学習した事項を基礎にして更に高度な内容を学びます。大学受験に対応します。
理科	生物	3	C	4	〈選択〉 2年次「生物」を履修した者	2年「生物」から継続して学び、生物や生物現象に対する探究心を高め、実験・観察により生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深く学びます。
芸術	クラフトデザイン	3	C	4	〈選択〉	自然や日常を観察し、生活の中で生かせるデザインを考え、様々な材料の特性を知り、加工の技術を習得し、根気よく制作します。それを使い、そこに込められた願いを受けとめる、この全てが工芸の学習です。紙・ガラスなど様々な素材を使い、身の回りの日用品など小型立体物を作ります。
英語	異文化理解	3	C	4	〈選択〉 語学コミュニケーション系列希望者	英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深め、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養います。
商業	デジタルデザイン	3	C	3	〈選択〉	色彩・形状の基礎を学びながらビジネスの諸活動に必要なデザイン感覚(イラストレーション・レタリング・広告・ロゴマーク・ポスター・パッケージ)を画像処理ソフトのフォトショップ・イラストレータを利用しながら学習します。 【使用ソフトウェア】イラストレータ、フォトショップ
商業	マーケティング	3	C	4	〈選択〉	市場調査、消費者の購買行動、商品計画、商品価格の決定等、企業が製品またはサービスを顧客に向けて流通させることに関係した一連の活動について学びます。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(マーケティング)
商業	ネットワーク管理	3	C	4	〈選択〉 2年次「情報知識A」「情報知識B」「総合実践(情報系)」を履修した者	表計算ソフトExcelの実習を通して、マクロ機能におけるイベント駆動やシステム開発の基本的な考え方と技術を学習します。 【使用ソフトウェア】エクセル、アクセス 【取得可能な検定】経済産業省 基本情報技術者(科目B)
商業	管理会計	3	C	4	〈選択〉 2年次「原価計算」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める	「原価計算」の知識をもとに、経営管理に必要な会計情報を活用する能力を養います。日商簿記検定1級の「工業簿記」・「原価計算」の分野も学習します。 【取得可能な検定】全商管理会計検定試験
商業	原価計算	3	C	4	〈選択〉 「簿記」履修した者または同等の学力があれば履修を認める ※「財務会計Ⅰ」「総合実践(会計系)」同時履修	製造業において、製品の製造にいくら必要であるかを計算する原価計算の方法とその考え方や製造業で用いられる簿記である工業簿記の知識と技術を習得します。 【取得可能な検定】全商簿記実務検定1級(原価計算)
商業	商品開発と流通	3	C	4	〈選択〉	商品を企画・開発するために必要な知識を学習するとともに、商品が消費者に届く過程である物流も学習します。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(商品開発と流通)
総合	日本語Ⅲ	3	C	4	〈選択〉	日本語を母語としない人のための科目です。進学や就職に必要な日本語能力を身につけるための勉強をします。 【取得可能な検定】日本語能力検定(JLPT)のN2、N1
国語	現代文講座	3	D	4	〈選択〉	近代以降の文章を扱います。受験に求められる学力の育成を目指します。主に看護系専門学校の進学希望者向けです。
地歴・公民	日本史探究	3	D	2	〈選択〉 ・「近代史探究(日本史)」と併修 ・2A「日本史探究」を履修した者	2年「日本史探究」から継続して学び、日本社会の形成・発展の過程を近世を中心に学習します。 近世(織豊政権・幕藩体制の確立から動揺まで)を中心とし、近現代史の概要を学びます。 文系大学等への進学にも対応します。
地歴・公民	近代史探究(日本史)	3	D	2	〈選択〉 ・「日本史探究」と併修 ・2A「日本史探究」を履修した者	日本社会の形成・発展の過程を近代から現代に至るまでを中心に学習します。近代(世界大戦と日本とアジアなど)、現代(占領期から現代までの世界と日本など)を中心に考察していきます。 文系大学等への進学にも対応します。
地歴・公民	世界史探究	3	D	2	〈選択〉 ・「近代史探究(世界史)」と併修 ・2A「世界史探究」を履修した者	2年「世界史探究」から継続して学び、近世から現代までの世界の歴史を学び、社会の発展とその課題について学びます。また文系大学等への進学にも対応します。 自由主義と国民主義、ヨーロッパ諸国のアジア進出、帝国主義の成立と民族運動、第一次世界大戦、第二次世界大戦、冷戦などを中心に学習します。
地歴・公民	近代史探究(世界史)	3	D	2	〈選択〉 ・「世界史探究」と併修 ・2A「世界史探究」を履修した者	近代以降を中心に、学習してきた知識をもとに探究活動を行い、歴史の認識を深めます。 また文系大学等への進学にも対応します。
理科	化学	3	D	4	〈選択〉 2年次「化学」を履修した者	2年「化学」から継続して学び、観察・実験などにより、化学的に探究する能力を身につけ、「化学基礎」をもとに化学の原理・法則を学びます。
美術	アート演習B	3	D	4	〈選択〉 2A「アート演習A」を履修した者	「基礎造形」「アート演習A」の段階をへて、より密度の濃い制作を目指し、造形活動の魅力に迫ります。また、積極的な鑑賞活動を通して、自己の表現を見つめる機会にします。
商業	ビジネス・コミュニケーション	3	D	4	〈選択〉	企業の組織と仕事、ビジネスマナーについて学びオフィスの実務を円滑に行えるよう学習します。また、ビジネスの諸活動に必要な技能を身につけるようにします。 【取得可能な検定】秘書検定2級

VI 各講座説明(学年・選択群順)

No.7

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
商業	メディア表現	3	D	4	<選択>	表現活動を通してその伝達効果とその特性について理解し、作品構成や企画といった実践的な学習をします。ビデオ編集を中心とした実習を行い、作品を制作します。
商業	財務会計Ⅰ	3	D	4	<選択> 「簿記」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める ※「原価計算」「総合実践(会計系)」同時履修	企業会計に関する法規・制度や財務諸表の作成に関する知識と技術を習得し、合理的な会計処理を行うとともに、財務諸表を理解する能力を学んでいきます。 【取得可能な検定】全商簿記実務検定1級(会計)、全商財務諸表分析検定
商業	簿記	3	D	4	<選択>	経営活動に伴う取引を正確に帳簿に記入する技術を習得し、経営成績や財政状態を表すための財務諸表を作成する能力を身につけます。 【取得可能な検定】日商簿記実務検定3級 全商簿記実務検定2級
商業	総合実践(情報系)	3	D	4	<選択> ・「プログラミング」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める	商業科に関する各科目において個別に学習した知識と技術を相互に関連させて総合化を図り、ビジネスの諸活動に活用できる知識を学びます。 【取得可能な検定】経済産業省ITパスポート
商業	ビジネス法規	3	D	4	<選択>	権利・義務と財産権、取引に関する法、会社に関する法、企業の責任と法の基礎的な知識を習得し、意義や役割について理解します。経済に関する事柄を法律的に考え、判例を活用して学習します。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(ビジネス法規)
国語	古典探究	3	E	4	<選択> ・2年次「古典探究」を履修した者	2年「古典探究」の内容をより発展的に高め、やや高度な文章読解力の育成を目指します。私立文系の進学希望者を対象として、受験に必要な学力の育成を目指します。
国語	古典探究	3	E	2	<選択> ・「論理・表現β」と併修 ・2年次「古典探究」を履修した者 ・国公立理系進学希望者 ※3E「古典講座」同時履修不可	2年「古典探究」の内容を継続発展し、高度な文章読解力の育成を目指します。国公立理系の進学希望者を対象として、大学入学共通テストなどの受験に必要な学力の育成を目指します。
数学	応用数学Ⅰa	3	E	2	<選択> ・「数学A」または「応用数学Ⅰc」を履修した者 ・理系・文系・看護医療系進学希望者(受験用)	数学Ⅰ・A中心の演習を行います。
数学	応用数学Ⅱ	3	E	2	<選択> ・「数学Ⅱ」を履修した者 ・私立理系・国公立文系進学希望者(受験用)	数学Ⅱ中心の演習を行います。
数学	応用数学Ⅰb	3	E	2	<選択> ・「数学A」または「応用数学Ⅰc」を履修した者 ・国公立文系進学希望者(受験用)	数学Ⅰ・A中心の演習を行います。
美術	素描	3	E	4	<選択> 2B「素描」を履修した者	2B「素描」をベースに、多角的に物をとらえるトレーニングを通して自分なりのとらえ方を模索する授業です。1人1人の制作過程をより重視します。
英語	論理・表現β	3	E	2	<選択> ・「古典講座」と併修 ・国公立理系進学希望者 ※3B「論理・表現α」同時履修不可	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を一層伸ばします。
英語	論理・表現β	3	E	2	<選択> ・「応用数学Ⅰa」と併修 ・2年次「論理・表現Ⅱ」を履修した者 ・文系(大学受験用)・看護進学希望者 ※3B「論理・表現α」同時履修不可	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を一層伸ばします。
英語	論理・表現β	3	E	2	<選択> ・「応用数学Ⅱ」と併修 ・2年次「論理・表現Ⅱ」を履修した者 ・私立理系進学希望者 ※3B「論理・表現α」同時履修不可	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を一層伸ばします。
外国語	中国語	3	E	4	<選択> 2年次「中国語入門」履修後、話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどを中国語で表現する能力を更に身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。	2年次「中国語入門」履修後、話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどを中国語で表現する能力を更に身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
外国語	ハンゲル	3	E	4	<選択> 2年次「ハンゲル入門」履修後、話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどをハンゲルで表現する能力を更に身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。	2年次「ハンゲル入門」履修後、話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどをハンゲルで表現する能力を更に身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学 習 内 容
家庭	保育基礎	3	E	4	<選択>	子どもの発達の特徴や発達過程、保育などに関する知識と技術を学び、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を身につけます。また、子どもと遊び、子どもの表現活動、児童文化財など、子どもに豊かで健康的な文化環境を与えることに関心をもち、積極的に子どもと関わることでできる姿勢身につけます。
商業	ソフトウェア活用	3	E	4	<選択>	ビジネスに関する情報を処理するために必要な情報通信ネットワークの導入及び表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを活用する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】 エクセル、アクセス 【取得可能な検定】 全商情報処理検定 ビジネス情報部門1級、2級
商業	システム管理と開発	3	E	4	<選択> 2年次「情報知識A」「情報知識B」・「総合実践(情報系)」を履修した者	プログラミング言語Javaの実習を通して、オブジェクト指向の考え方や技術を学習します。 【使用ソフトウェア】 エクリプス 【取得可能な検定】 経済産業省 基本情報技術者(科目B)
商業	財務会計Ⅱ	3	E	4	<選択> 2年次「財務会計Ⅰ」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める	企業会計に関する法規や基準に従い、企業の経営成績や財政状態を分析し、判断する能力を養います。日商簿記検定2級の学習もし、さらに日商簿記検定1級「商業簿記」・「会计学」の学習もします。 【取得可能な検定】 全商財務会計検定 全商財務諸表分析検定
商業	総合実践(会計系)	3	E	4	<選択> 「簿記」を履修した者または同等の学力があれば履修を認める ※「財務会計Ⅰ」・「原価計算」と同時履修が望ましい	企業会計に関する財務諸表を作成する知識と技術を習得します。問題演習を行い、理解を深めます。 【取得可能な検定】 日商簿記検定2級
商業	コンピュータグラフィック	3	E	4	<選択>	3Dソフト(Shade)による図形、画像、アニメーション等の処理に関する知識と技術を学び、CG制作の基礎となる造形、知覚などの表現技法や考え方について学びます。 【使用ソフトウェア】3DソフトShade
商業	グローバル経済	3	E	4	<選択>	ビジネスに必要な経済に関する基礎的な知識を習得します。経済社会の動向に着目し、価格決定の仕組みや経済政策について考えていきます。
地歴・公民	倫理	3	F	2	<選択>	人間尊重と生命への畏敬の考え方に基づいて先人の思想を学び、各自の青年期の自己形成や生き方について学びます。
数学	数学C	3	F	2	<選択> ・「数学Ⅱ」「数学B」を履修した者 ・理系・国公立文系進学希望者	ベクトル、平面上の曲線と複素数平面、数学的な表現の工夫について理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばします。
理科	応用理科	3	F	2	<選択> ・2年次「生物基礎」を履修した者 ・国公立文系希望者 ・医療系希望者	「化学基礎」「生物基礎」で学んできたことをもとに、専門的な知識や理解を高め、総合的な科学的応用力を身につけます。
芸術	音楽Ⅱ	3	F	2	<選択> 1年次「音楽Ⅰ」を履修した者	音楽の諸活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽文化についての理解を深める。また、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばします。内容:A表現 (1)歌唱 (2)器楽 (3)創作 B鑑賞
芸術	美術Ⅱ	3	F	2	<選択> 1年次「美術Ⅰ」を履修した者	美術の創造的で個性豊かな能力を伸ばすために、絵画表現、版画表現、写真表現を試みます。また、より主体的な鑑賞の能力を養います。
芸術	書道Ⅱ	3	F	2	<選択> 1年次「書道Ⅰ」を履修した者	書道の創造的な諸活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書の文化や伝統についての理解を深め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を養います。内容:A表現 (1)漢字仮名交じりの書 (2)漢字の書 (3)仮名の書 B鑑賞
美術	陶造形B	3	F	2	<選択> (「陶造形A」未履修者でも可)	工芸としての陶芸を、より応用的に学びます。基礎技法の習得を目指すのではなく、陶器製品のデザイン性、陶芸の伝統と文化、実用性の高い陶食器の形態感などについて、実際の制作から考え感じ取る学習スタイルです。
英語	時事英語	3	F	2	<選択>	英語で書かれたさまざまなメディアから必要な情報を選び活用する基礎的な能力を養う。また、現代社会の持つ様々な問題について、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく伝え合うことができる能力を養う。
家庭	フードデザイン	3	F	2	<選択> 2年「フードデザイン」を履修した者	2B「フードデザイン」から継続して、食品の特徴・調理・食文化・テーブルコーディネートなどに関する知識と技術を学びます。2年次に学んだことを土台に、食生活が身体的と精神的の2つの側面だけではなく、それぞれの国や地域の食文化にも影響していることも学びます。また、これらのことを、供応食・行事食・世界の料理などの実習を通して、食生活を総合的にとらえて計画・実践できる力や、さまざまな「食の問題点」について、広い視野で考えようとする態度を身につけます。 【取得可能な検定】全国高等学校家庭科食物調理検定準1級の取得
商業	ビジネス・コミュニケーション	3	F	2	<選択>	企業の組織と仕事、ビジネスマナーについて学びオフィスの実務を円滑に行えるよう学習します。 【取得可能な検定】 秘書検定2級

教科	科目名	学年	選択群	単位数	履修条件	学習内容
商業	情報処理	3	F	2	<選択>	コンピュータや情報通信ネットワークを活用してビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、その結果を表、グラフ、画像などを、主にワープロソフトを用いて適切に表現する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】ワード 【取得可能な検定】全商ビジネス文書実務検定1級、2級
商業	ネットワーク活用	3	F	2	<選択>	情報通信ネットワークを活用して、プログラム言語PHPによるインタラクティブ(双方向性)なECサイトのしくみにふれることで電子商取引を学びます。 【使用ソフトウェア】XAMPP、Visual Studio(code)
総合	茶と華の文化史	3	F	2	<選択>	茶の湯と生け花に代表される日本文化の伝統に触れ、その日本文化に果たした役割を理解し、「もてなしの心」を学びます。
国語	国語表現	3	G	2	<選択>	国語で適切に表現する能力を育成し、思考力を伸ばし、言語感覚を磨きます。短期大学進学・専門学校などの受験に求められる作文能力や表現力の育成を目指します。少人数のときは、添削指導を行います。
国語	文学国語	3	G	2	<選択>	2年次の「文学国語」の学習を受けて、近代以降の文学的な文章についてより高度で深い読解・考察を目指し、自分自身の意見を書いたり、話したりする科目です。
地歴・公民	政治・経済	3	G	2	<選択> 国公立文系進学希望者	現代の政治や経済、現代社会の諸課題を中心に学びます。(日本国憲法の性格、現代日本の政治、現代の国際政治、現代経済のしくみ、世界経済と日本など。)
数学	応用数学 I b	3	G	2	<選択> ・「数学A」または「応用数学 I c」を履修した者 ・理系進学希望者(受験用)	数学 I・A 中心の演習を行います。
理科	応用化学	3	G	2	<選択> ・3D「化学」を履修する者 ・理系進学希望者	「化学基礎」「化学」で学んできたことをもとに、専門的な知識や理解を高め、総合的な科学的応用力を身につけます。
理科	応用物理	3	G	2	<選択> ・3C「物理」を履修する者 ・理系進学希望者	「物理基礎」「物理」で学んできたことをもとに、専門的な知識や理解を高め、総合的な科学的応用力を身につけます。
理科	応用生物	3	G	2	<選択> ・3C「生物」を履修する者 ・理系進学希望者	「生物基礎」「生物」で学んできたことをもとに、専門的な知識や理解を高め、総合的な科学的応用力を身につけます。
保健体育	スポーツ総合演習	3	G	2	<選択>	生涯を通じて、様々なスポーツに親しみ継続的に実践する態度と技能の育成を目指します。
美術	美術鑑賞	3	G	2	<選択>	美術の歴史を西洋・東洋問わず見渡し、各芸術運動やジャンルについて学びます。また、その中でピックアップした作品を鑑賞し、ワークシートで言葉やスケッチに置き換えていくことで、見る力と書く力を養います。
工業	コンピュータドラフティング	3	G	2	<選択>	製図に関する基本的な知識と技術を習得し、製図ソフトを利用して、製作図、設計図を作図します。物作りやデザインに興味のある人向けの実習科目です。
英語	異文化理解	3	G	2	<選択> 語学コミュニケーション系列希望者	英語を通じて、外国の事情や異文化について理解を深め、異なる文化を持つ人々と積極的にコミュニケーションを図るための態度や能力の基礎を養います。
英語	総合英語 I	3	G	2	<選択>	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図り、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする基礎的な能力を伸ばし、社会生活において活用できるように、学習します。
外国語	中国語入門	3	G	2	<選択>	話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどを中国語で表現する基礎的な能力を身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
外国語	ハングル入門	3	G	2	<選択>	話し手や書き手の意向などを理解し、自分の考えなどをハングルで表現する基礎的な能力を身につけるとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
家庭	ファッション造形基礎	3	G	2	<選択> 2年次「ファッション造形基礎」を履修した者	2年「ファッション造形基礎」から継続して学習します。裏地の扱い方、ファスナーつけなどの知識・技術の修得を目指します。編物の基礎を作品製作を通じて学習します。
商業	ソフトウェア活用	3	G	2	<選択>	ビジネスに関する情報を処理するために必要な情報通信ネットワークの導入及び表計算ソフトウェアやデータベースソフトウェアを活用する知識と技術を習得します。 【使用ソフトウェア】エクセル 【取得可能な検定】全商情報処理検定 ビジネス情報部門1級、2級
商業	マーケティング	3	G	2	<選択>	市場調査、消費者の購買行動、商品計画、商品価格の決定等、企業が製品またはサービスを顧客に向けて流通させることに関係した一連の活動について学びます。 【取得可能な検定】全商商業経済検定(マーケティング)